自立・自己実現
①生活習慣と規則を守る力
②仲間とともに高まる力
③自ら学び、考え、判断する力

学校だより DREAM

茨木市立西中学校
5月　No.3
発行責任　田中義明

「聴く」・「聞く」・「訊く」

西中学校の平成26年度がスタートして一ヶ月がたちました。
私は、この一カ月の間に、入学式、新入生歓迎会、離任式などの行事や、部活動で頑張っているところ、そして授業がはじまり、学習に取り組んでいるところなどを見せてもらいました。
もちろん行事の取組は素晴らしかったのですが、一番感心しているところは、集会でならんで話を聴くときに、ほとんど私語がなく、話を聴いてくれているところです。

西中学校には、「J4」(準備・構え・礼・聴く)という授業に向かう姿勢を示したルールがあり、それを生徒会の皆さんを中心に、広めてくれていますが、その取組の成果が、集会という場でいきているのでないかと思っています。さらに、この取組を生徒と先生が一緒になって進めているところに大きな意義があると思っています。西中学校の誇れる財産ですね。

「J4」はどれも大切なルールですが、今回は「きく」ということについて説明します。

聴 ⇦ 聽

「きく」という言葉には3種類あります。

一つ目は
★聴く(聽く):相手の話を良く聴き理解しようとすることです。
語源、意味・・・
これはみなさんも歴史で習ったかもしれませんが、聖徳太子の聴き方がベースになっています。「われ先にとしゃべりだした請願者の数は 10 人にも上ったが、聖徳太子は全ての人が発した言葉を漏らさず理解し、的確な答えを返した。」という伝説がもとになっています。
つまり『耳を王様にして、十四の心を一つにして』集中して、色々な感性を研ぎ澄ませて、心で聴くことです。
注)右側の旧い字の聽くをみて下さい。左側は耳の下に王があり右のつくりは上から十四、一、心となっています。

この画像は聖徳太子ではないとも、言われていますが,皆さんになじみがあるので載せておきます

聞

二つ目は
★聞く:自分の都合の良いことだけを聞く
意味・・・門構えの中に耳があります。つまり、聞きたくないことは門を閉ざして聞かないということです。

三つめは　★訊く:問い詰める
意味・・・刑事の「訊問」でわかるように自分が聞き出したいことのみ相手から引き出すことです。

訊

「聴く」ことにこだわる

西中の「J4」や「J3」の「きく」は、すべて「聴く」を使っています。西中では聴くことを大切にしてるということです。

「聴く」ことは学ぶことの基本です。

授業中、先生の指示や説明をしっかりと聴く。このことが、内容の理解につながります。また、クラスや同じ班の人の意見を聴くことで、自分の考えを深めることになります。

しかし、教室の中では、みんながいつもしっかり聴くことができるかというとそうではありません。心配なこと事、嫌なことがあってイライラする。ストレスがいっぱいあって、誰かに自分のことを聴いてほしい。勉強しようとしても全然わからない。不安でしょうがないという時もあります。

そんなとき、クラスの仲間が聴いてくれることで、気持ちが楽になり、安心できます。聴くことは人とのつながりをつくってくれます。

皆さんは、教室で仲間の言葉を聴くときにはどんな聴き方をしていますか。自分の興味のあることだけ聞き、他のことは聞いてくれなかったり、一方的にききたいことだけを問い詰められるようなきき方では、相手が心を開いて話してくれることはありません。自分の思いを受けとめ、真剣に聴いてくれる人に対しては、信頼関係で生まれるのではないしょうか。

確認しておきます

◆聴くことは、皆さんが学ぶうえでとても大切です。

◆教室の中に聴きあう関係ができると、誰もが安心して意見が言え、信頼関係が生まれます。

「聴く力」は学校で生活するうえで大切な力です。また、社会に出た時に必要とされる力です。中学校の3年間で聴く力をぜひ身につけてください。

★聴くためのポイントは次のとおりです。

①聴く時には、相手の考えを受け入れようとして聴きます。

②相手の顔を見て、うなずいたりしながら、途中でさえぎらず最後まで聴きます。

③相手の考えを確かめ、十分理解し、自分の考えを見直し、深めます。

皆さんも聴くことにこだわってみてください。

スクールカウンセラーが来られます

昨年度に引き続き、スクールカウンセラーの玉田美帆先生が、週に1度（水曜か金曜）に来られています。生徒の皆さんが休み時間などに相談室に行くのもOKです。また、保護者の皆さんが、子どもさんのご家庭での様子やご家庭のことなどで心配なことがありましたら、気軽のご相談ください。あらかじめ予約してもらえるとゆっくり話を聞いてもらえます。

◆日程（1学期）・・・5月7日（水）、16日（金）、21（水）、30（金）
6月6日（金）、11日（水）、20日（金）、25日（水）
7月2日（水）、11日（金）、16日（水）

◆時間・・・・・・・・・・・・10時10分～15時30分　（相談は一回40分ほど）

◆相談場所・・・・・・1階すこやかルーム1（事務所のとなり）

◆予約の窓口・・・担任の先生、小出先生、福田先生